

●ミニフォト

紙いっばいに消防車を描く



よく観察し、熱心に描く子ども

9月11日、消防写生大会が消防庁舎グラウンドで行われ、市内の幼稚園児や小学生など約350人が参加しました。迫力満点のはしご車や消防ポンプ車、救急車などに目を輝かせ、画用紙いっばいに描いていました。

地元の食材を生かして



フライにするアユをさばく

地元の食材で食文化を学ぶ講座「鮎料理づくし」が9月7日、東公民館で行われました。参加した10人は魚の串の刺し方のほか、フライや雑炊などの塩焼きだけにとられないアユの調理法を学び、さっそく調理をしていました。

石を持ち上げ踏ん張る



力を振り絞って石を持ち上げる

持ち上げる石の重さを競い、参加者の成長を願う「力石総社」が8月28日、総社宮で開催され、子どもから大人までの力自慢約200人が参加。挑戦者は歯を食いしばりながら、自分の体重以上の石にも挑んでいました。

西庁舎1階に子育て王国を建国

子どもの窓口をワンフロア化

市では子どもに関する手続きがワンフロアでできるように、8月22日から西庁舎の1階に子どもに関連する窓口を一元化しました。

フロアにはキッズスペースや、子育て相談、授乳、おむつ交換ができる「子育てほっとルーム」を設けたほか、西庁舎の西側には新しく13台分のお客様用駐車場も整備しています。

手続きの待ち時間も楽しく遊ぶことができるようになり、子育て王国からは連日子どもの元気な声が聞こえてきます。



西庁舎に移転した、教育委員会庶務課、学校教育課、子ども夢づくり課、保健福祉部子ども課（写真上）。西庁舎西側の新駐車場（写真下）



夜間の水害に備えて



町内放送を合図に避難所へ向かう

洪水の発生を想定した夜間の避難訓練が8月27日、下原地区と砂古地区で行われました。地区住民ら約240人が参加し、模擬避難や照明設備・備品の点検、安否確認などの訓練を実施。災害に対する認識を深めていました。

防災・防犯の意識を高める



心肺蘇生法のポイントを学ぶ

地域の防災・防犯意識を高めるため、西郡地区住民が中心となり企画した講習会が8月21日に西郡分館で開かれました。参加した約70人は、地域で災害に備える重要性や心肺蘇生法などを学んでいました。

総社のパンを全国へ発信



各店舗の開発品と代表者

新たな総社ブランドの発信に取り組んでいる総社商工会議所と市内店舗が、8月22日に総社商工会議所で事業発表会を実施。赤米粉を使ったパンにご当地フルーツあんを入れたシューケーキは、11月に販売開始の予定です。



ゴール前での迫力ある攻防

そうじゃになでしこがやってきた

総社スポーツ&ヒューマンネットワーク presents ドリームマッチ

女子サッカーなでしこリーグで活躍するFC吉備国際大学 Charme と岡山湯郷 Belle の試合が8月27日、総社北公園陸上競技場で開催されました。台風が近付き、時折強い風が吹くなか、試合は白熱。激しい攻防の末、3対0で岡山湯郷 Belle が勝利しました。迫力あるプレーに、訪れた約700人の市民やサポーターは大きな声援を送り、未来のサッカー選手を目指す子どもらは目を輝かせていました。

パート就職面接会



就職への一歩を踏み出した

市内13社の事業所を対象にした「パート就職面接会」が9月2日、総合福祉センターで開催され、40人が訪れました。求職者は真剣な表情で面接に臨み、事業所の担当者に勤務条件などについて熱心に質問をしていました。

40周年の節目を迎えて



飛躍の決意を込めてガッツポーズ

鬼ノ城阿曾野球少年団が、結成40周年を記念してユニフォームを新調しました。右袖には鬼の面をあしらひ、「AZO」のロゴは県立大学デザイン学部の協力で作成。選手は気持ちを新たに、今後の活躍を誓っていました。

碁石の音が響く



盤上で静かに対決の火花が散る

夏季囲碁大会が8月26日、総合福祉センターで開催され、市内のいきいきシニア総社の会員ら約50人が競い合いました。参加者は、碁盤を見つめ、対戦相手の打つ手に集中して次の一手を考えていました。

より魅力ある英語教育のために



講義を行う木村教授

英語特区での学びをより豊かにするため、青山学院大学の木村松雄教授を講師に招いた英語教育研修会を、8月26日に昭和小学校で開催しました。参加した37人の教職員らは、講義に熱心に耳を傾けていました。

ホームステイでの学びを報告



質疑応答も交え、成果を発表

8月2日から14日間、オーストラリアでホームステイをした市内の中学生22人の帰国報告会を、8月27日に総合福祉センターで開催。生徒は印象に残ったことや今後の目標などを一人ずつ発表し、成長した姿を見せていました。

大自然の中で体験学習



飯ごう炊さんに挑戦

8月20日と21日の両日、鍾水キャンプ場（岡山市北区）で自然学校が開かれ、市内の小学生31人が参加。木工や池での水遊び、飯ごう炊さん、キャンプファイアなど、大自然の中で体験学習を満喫していました。